

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 5 年 10 月 30 日

設置・運営主体	株式会社WITH		
設置主体	株式会社WITH		
経営主体	株式会社WITH		
事業所名 (施設名)	保育所まあむ北浦和駅前園	種別	地域型保育事業
所在地	〒 330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-19-9		
電話	048-824-5762		
FAX	048-711-1745		
Email	mam-kitaurawa@with-group.co.jp		
URL	https://www.mom.ed.jp/hoikuen/s_kitaurawaekimae.html		
施設長氏名	佐藤 タミ子		
調査対応担当者	佐藤 タミ子 (所属、職名：園長)		
利用定員	19 名	開設年	平成 27 年 4 月 1 日
理念・基本方針	<p>【運営理念】①独自の危機管理マニュアルや安全管理規程を作成 ②職員の研修制度も充実させ、安全保育の徹底を図り、保育の質の向上を図ります ③保護者の立場に、保育サービスの充実を常に実現していきます ④保育を通じて保護者とともに感動を共有していきます</p> <p>【保育方針】「思いやりの心」・混合保育をとおして年上の子には年下の子の面倒をみる・年下の子は年上の子に憧れを持ち能力を伸ばす 「健康な体」・毎日しっかり体を動かして健康な体を作る・食の安全に配慮し、食育にも力を入れる 「自主性と意欲」・知育教育をとおしてやりたい気持ちを育てる・様々な行事を行い人とのかかわりを育てる</p>		
開所時間 (通所施設のみ)	月～金曜日 7時15分～19時15分 土曜日 7時30分～19時00分		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	6	1	6	2
1歳児	6	6	1	6	2
2歳児	7	7	1	7	1
3歳児					
4歳児					
5歳児					
計	19	19	3	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		7人	
うち	保育士	5人	保健師・看護師 0人
	栄養士・調理員	1人	その他（管理者） 1人
非常勤職員数		1人（常勤換算	0.3人）
うち	保育士	1人（常勤換算	0.3人）
	保健師・看護師	0人（常勤換算	0人）
	栄養士・調理員	0人（常勤換算	0人）
	その他（	）人（常勤換算	）人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0人	非常勤： 0人
	退職	常勤： 0人	非常勤： 0人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		36.1歳	（35.8歳）
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		3.8年	（4.3年）
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	69.3 m ²	
	児童1人あたり	3.6 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	m ²	
	児童1人あたり	m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	昭和	59年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・ 行事開催ごとに感想アンケートの実施
- ・ 玄関に意見箱の設置
- ・ 毎年5月と3月に保護者懇談会を実施
- ・ 毎年3月に運営委員会を実施

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・特徴的な保育の取組
 - ・イングリッシュタイム（週1）・五感を育む知育・バランス感覚を育む運動遊び
 - ・心を育む絵本の読み聞かせ
 - ・様々な素材を使った製作（月1）
 - ・テーマごとに食育（月1）と午後おやつに咀嚼力強化の「かみかみタイム」（2歳児のみ月2）
 - ・自園にて給食とおやつ調理、提供
- ・地域との交流と地域貢献事業
 - ・主に公民館にて、定期的な水やりや館内にて園児作品の展示
 - ・商業施設主催の作品展示会への参加
 - ・地域の保護者に対し、保育体験等の実施（見学者に対し案内）
- ・保護者サービス
 - ・おむつ手ぶらサービス（おむつ、おしりふき、エプロン、口拭きタオルのサブスク）
 - ・コールドクターの往診サービス
- ・安全への取組
 - ・AED（自動体外式除細動器）の常設
 - ・SIDS（乳幼児突然死症候群）のリスクを減らすための対策（プレスチェック・通気性があるオリジナルの布団「プレスエアーマット」の使用）

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

_____ 0 _____ 回 （平成 _____ 年度）